

平成26年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会

(女) 2 回戦

試合日: 2014/08/03
開始時刻: 15:00~
会場: 八千代市民体育館
コート: Gコート
試合順: 第4試合(女) 2 回戦

Team A		Team B
県立駿河総合 (静岡県)	49 $\left[\begin{array}{ccc} 13 & - & 15 \\ 14 & - & 17 \\ 12 & - & 16 \\ 10 & - & 14 \\ & & - \end{array} \right] 62$	薫英女学院 (大阪府)

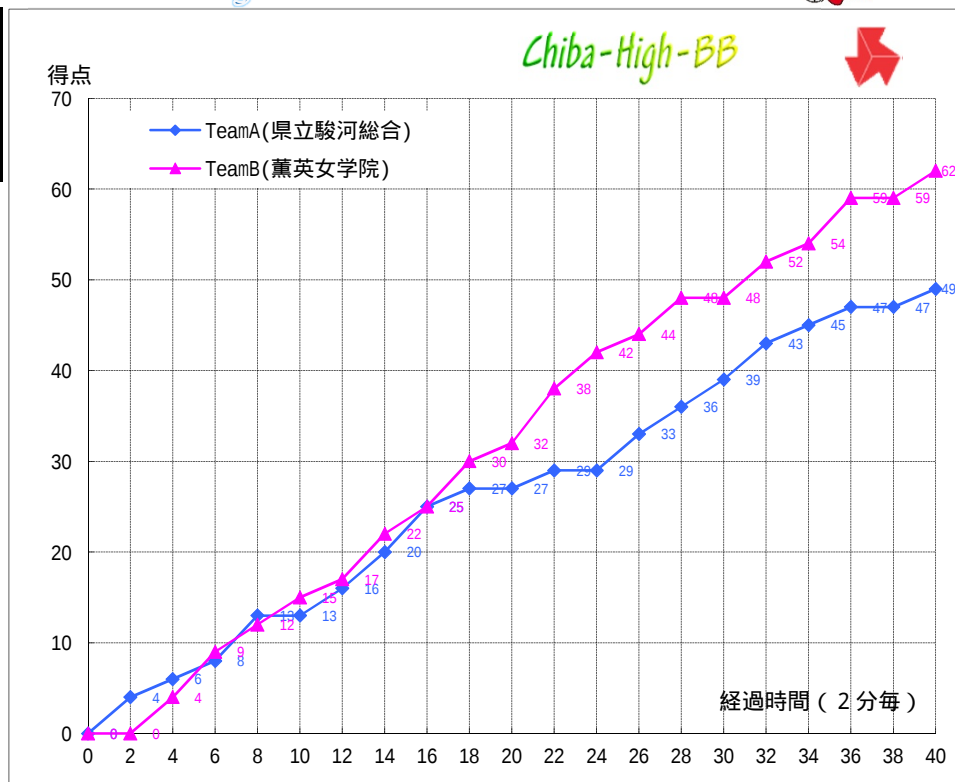
TeamA(県立駿河総合)

No	PT	選手名	得点	3rd イント	2nd イント	フリースロー	反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4		遠藤 美紀	25	3	8	0	3	0	2	2	0	0	2
5	○	瀧本 菜々子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6		池ヶ谷 優香	8	0	4	0	4	4	2	6	1	0	2
7		大串 梨沙	2	0	1	0	3	3	13	16	1	0	6
8	○	浜辺 詞織	8	2	1	0	1	1	1	2	1	0	1
9		田中 凜	0	0	0	0	2	2	2	4	1	0	1
10	-	青島沙季	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	-	加藤 陽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	-	黒野 楓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	-	曲淵 菜奈	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14		西村 菜優	6	0	2	2	3	1	3	4	2	0	2
15	-	神尾優香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	2	3	5			3
合 計				49	5	16	2	13	26	39	6	0	15

TeamB(薫英女学院)

No	PT	選手名	得点	3rd イント	2nd イント	フリースロー	反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4		加藤 宇希波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5		石井 杏奈	21	2	6	3	0	2	4	6	2	1	4
6		梅 華蓮	6	0	3	0	2	5	5	10	5	2	4
7		宮崎 寧子	11	0	4	3	1	5	5	10	0	1	2
8	○	森山 奈美	5	1	1	0	3	0	4	4	2	0	2
9		石丸 佳奈	4	0	2	0	0	0	1	1	1	2	1
10	○	友田 真耶子	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0
11	○	澁谷 咲月	15	0	7	1	0	3	2	5	1	0	1
12	-	氏原 菜摘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	○	上中 紫苑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	○	須田 桃香	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	-	高原 春季	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	4	6	10			4
合 計				62	3	23	7	19	30	49	11	6	15

InterHighSchool 2014 in Chiba 03G4



タイムアウト

	前半(1-2nd リバウンド)	後半(3-4th リバウンド)	延 1	延 2	延 3	延 4
TeamA	12:54	- : -	36:55	- : -	- : -	- : -
TeamB	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -

【戦評】

両チームとも、オールコートマンツーマンで開始。第1 P、お互い足元まで詰め寄る厳しいディフェンスを見せ、13対15と薫英リードで終える。第2 P、開始直後薫英がブレイクで加点し走りかけるが、駿河総合#4のドライブシュート、3 P、#6のリバウンドシュートで食い下がる。第3 P、交代で入った薫英#11が、ジャンプシュート、ドライブ、#9との合わせのプレイで加点。良い流れを作り、駿河総合は#8の3 Pなどで抗戦した。第4 P、駿河総合#7が懸命にボールに絡み、オフェンスチャンスを作るも、得点が伸びない。薫英はバランスよくチームで加点、49対62で薫英が勝利した。

審判

伊藤 裕一 / 大川 尚 /

戦評

関村 夏身